

M S D S
(MATERIAL SAFETY DATA SHEET)

発行日 2004年 3月23日

【1.製造者情報】

会社名 :株式会社 山森土本鉱業所
住所 : (〒509-5125)岐阜県土岐市御幸町2丁目10番地
責任者 :代表取締役 土本真津夫
担当部門 :営業開発部
電話番号 :0572-54-2281
FAX番号 :0572-54-2250



【製品名】

シルシック T-3

【2.物質の特性】

単一製品・混合物の区分 :単一製品
化学名(一般名) :二酸化ケイ素
化学式 :SiO₂
CAS NO :14808-60-7
化審法番号 :1-548
安衛法番号 :311
EINECS :238-878-4
PRTR法 :該当物質は含有しない
その他の情報 :含有量 SiO₂ 99.5%以上

【3.危険有害性の分類】

分類の名称 :分類基準に該当しない
危険性 :記載すべき特別な危険性は知られていない。
有害性 :長時間吸引すると、眼、呼吸器を刺激する。
環境影響 :調査した範囲では、記載すべき特別な環境への悪影響は知られていない。

【4.応急処置】

眼に入った場合 :直ちにまぶたを開いて、流水で15分以上洗浄する。症状が出た場合等、必要に応じて医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合 :多量の水及び石鹼で洗い流し、症状が出た場合等、必要に応じて医師の診断を受ける。
吸引した場合 :被災者を新鮮な空気の場所に移動させ、必要に応じて医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 :水で口の中を洗浄し、コップ1~2杯の水を飲ませて、直ちに医師の処置を受ける。無理に吐かせてはいけない。被災者の意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

【5.火災時の措置】

消化方法 :この製品自体は燃焼しない。
消化剤 :この製品自体は燃焼しない。

【6.漏出時の措置】

粉塵が発生しないようにほうきで飛散した物を掃き集めるか、掃除機で吸引する。

【7.取り扱い及び保管上の注意】

取り扱い :眼及び皮膚への接触を避ける。
粉塵を吸引してはならない。
保管 :密閉した容器に保管する。
気温5~35℃、湿度70%以下にて保管する。

【8.暴露防止措置】

管理濃度 :設定されていない。
許容濃度 :ACGIH(94年~95年) TLV-TWA 0.1mg/m³(吸入性粉塵)
(二酸化珪素)
設備対策 :局所排気装置を使用する。
保護具 呼吸用保護具 :防塵マスク
保護めがね :安全ゴーグル
保護手袋 :保護手袋
保護衣 :状況に応じ着手

【9.物理／化学的性質】	
外観等	: 砂粒状
におい	: 無し
比重又はかさ比重	: 2.6
水溶解性	: 非水溶性
【10.危険性情報】	
引火点	: 引火点なし
発火点	: 発火点なし
可燃性	: 無し
酸化性	: 無し
自己反応性・爆発性	: 無し
安定性・反応性	: 通常の使用では安定
燃焼または分解生成物	: 危険・有害な分解生成物は知られていない。
その他の情報	: 記載すべき情報はありません。
【11.有害性情報】	
がん原性 IARC	: グループ1 人に対して発がん性がある化学品 (二酸化ケイ素)
NTP	: グループb 合理的に発がん性物質であることが懸念される物質。 (二酸化ケイ素)
産衛学会	: 第2群A 証拠がより十分な物質。 (二酸化ケイ素)
その他の情報	: 記載すべき情報はありません。
【12.環境影響情報】	
	: この章については、記載すべき情報はありません。
【13.廃棄上の注意】	
	: "取扱い及び保管上の注意"の章を参照 該当法規に従って廃棄物処理を行うこと。
【14.輸送上の注意】	
輸送上の注意事項	: 容器の破損、漏れがないことを確かめる。 荷崩れ防止を確実に行う。
漏出時の措置	: "漏出時の措置"の章を参照
取扱い及び保管上の注意	: "取扱い及び保管上の注意"の章を参照
【15.適用法令】	
	: 労働安全衛生法: 第57条の2 通知対象物質(シリカ)
【16.その他】	
事故・災害事例	: 記載される情報はない。
問い合わせ先	: "製造者情報"の章を参照
引用文献	: ・製品安全データシートの作成指針、厚生省生活衛生局生活化学安全 対策室・通商産業省基礎産業局化学品安全課・労働省労働基準局 安全衛生部化学物質調査課監修、(社)日本化学工業協会、1992 ・国際化学物質安全性カード(ICSC)日本語版 第2集、厚生省生活 衛生局生活化学安全対策室監修、ICSC国内委員会監訳、国立衛生 試験所化学物質情報部編、化学工業日報社、1994 ・STANDARDSATZE ZUM EG-SICHERHEITSDATENBLATT Bundesverband der Deutschen Industrie e. V.、1993、日本語 訳(大島輝夫監訳)、1995 ・発がん性物質の分類とその基準 -発がん性評価物質一覧表-(第4版) (社)日本化学物質安全・情報センター、1999